

**平成26年度
全国環境ボランティアリーダー会
事業&決算報告**

2015年5月
全国環境ボランティアリーダー会

■2014年度事業目的

今、社会的責任のある組織へ ～成果発信と、運営の基盤固め～

これまでの活動成果を、今後より広く社会に発信・還元していくことを目的に、2014年度は、ドイツから講師を招聘したシンポジウムの開催や海外PJの印刷物のとりまとめ、絵地図の販売活動に取り組む。また、このような多岐にわたる事業を今後も継続的に実施できる体制を整えていくために、パートナーシップ協定最終3年目を迎えるに辺り、翌年からの更新も視野に、組織の法人化を検討し、より社会的に責任のある組織へと脱皮を図る。

目的の達成度

上記の目的を達成するため、「ドイツからの講師招聘プロジェクトの実施」「海外PJの印刷物の発行」「会員からの提案活動サポート制度の導入」「近畿中四国ブロックでの幹事会初開催」「組織の法人化検討」「絵地図の発行と販売開始」の6つを重点に事業を実施した。

その結果、シンポジウムの開催や会員向け報告書の冊子化、サポート制度の採用事業の実施、幹事会の他ブロックでの初開催、幹事会での組織の法人化の提案決定、絵地図の当初販売目的のクリアなど、アウトプットとしての成果は得ることができた反面、シンポジウム開催における参加者不足や実施体制の不備、海外PJでは編集作業の停滞、サポート制度は募集件数が1件に留まり、地方での初開催の勉強会にブロック会員の参加が1名であったこと、絵地図の売り上げが変更した販売目標に届かなかったことなど、アウトカムとしての成果に乏しかった。

以上のことから、目的とした掲げた“社会的責任のある組織構築に向けた、成果発信と運営の基礎固め”は、当初目的を十分に達成することはできなかった。

■2014年度事業報告

【キャッチ】 今、社会的責任のある組織へ ～成果発信と運営の基盤固め～

区分	事業名	実施事業	期間	実施内容
事業	政策提言活動	政策提言及びビジョンづくりをテーマとした勉強会開催	2回 9/4 & 1/29	会の目的の一つの柱である「政策提言」についての理解を深め、会員へのより一層の浸透を図るためことを目的とした勉強会を9月に近畿ブロックで開催した。またビ、ジョンづくりに関するワークショップを1月に1回開催した。
		【新規】会員からの提案によるサポート制度の実施	1件 2/16～17	ブロック間や同期生等、会員間のネットワークを強化し、会員自らの発案による自主的な活動を促進することを目的に企画を募集し1件採用した。採用された「絵地図販促会議」は、2/16-17に静岡で実施された。
	地域支援活動	環境先進地に学ぶー環境活動への提言(略称/海外研修成果発信PJ)	通年 9/4 & 1/29	前年度発行した「海外研修報告書」を、広く一般に配布できるようクオリティアップすることを目的に、進捗状況の確認や編集内容を検討する編集会議を年2回実施した。また担当幹事と編集委員を中心に適宜編集作業を行った。
		環境先進国ドイツNPOから学ぶ、生物多様性戦略と広報力(略称/独招聘PJ)	2回 4/26 & 4/29	これまで海外研修先として訪問を続けてきたドイツから講師を招聘し、リーダー会議の開催に合わせた記念シンポジウムを静岡(4/26)と東京(4/29)で2回開催した。
	環境ネットワーク構築活動	【継続】第8回全国環境ボランティアリーダー会議・総会開催	1回 4/25～27	4/25-27の二泊三日の日程で第8回リーダー会議&総会を、静岡県静岡市藁科川流域で、セブンイレブン記念財団との共催で開催した。また次年度のリーダー会議開催に向けての会場等の下見を11月に実施した。
		【継続】ホームページ & ML運営	通年	ホームページやSNSの情報更新及びメーリングリストの管理を行った。
管理運営	幹事会の開催	【継続】幹事会及びパートナーシップ会議の開催	3回	当会の運営を管理する幹事会を年3回(3/13、9/5、1/30)、またパートナーとの情報を共有するパートナーシップ会議を年2回(3/13、1/30)開催した。なお第2回の幹事会は近畿ブロックで実施し、スカイプによる臨時幹事会も開催した
	事務運営	【新規】図書販売と在庫管理	通年	発行した絵地図の宣伝、販売、在庫管理を行った。
		事務・会計	通年	会及び事業を円滑に運営するために、住宅エコポイント環境寄付への対応、会員の個人データ管理と更新・名簿の作成、新入会員の入会案内送付と受付、月及び年度末の会計処理、助成申請書の作成と送付、関係者との連絡調整等の事務作業を行った。

■2014年度事業毎の実施報告①

【 事業 】

I. 地域支援&政策提言事業

①ー1.政策提言をテーマとした勉強会

期 日:2014年9月4日(木)18:30~21:05

会 場:大阪府環境情報プラザ・研修室

目 的:積極的に政策提言活動に取り組んでいる環境NPOの具体的なケースを学び、それをもとにした情報交換を行うことで、政策提言に対する理解を深めると共に、会として今後どのように関わっていけばよいか、その方向性をさぐる。

講 師:田浦健朗氏(NPO法人気候ネットワーク事務局長)、桃井貴子氏(" 東京事務所 所長)

参 加:(敬称略)菅原、鳥羽、宮嶋、立山、藤浦、新田、小野、エコネット近畿スタッフ2名、今永 合計10名

進 行:18:30 開会・オリエンテーション

18:35 話題提供①「自治体を対象とした政策提言活動の事例について」

田浦健朗氏(NPO法人気候ネットワーク・事務局長)

話題提供②「その他の気候ネットにおける政策提言活動について」

桃井貴子氏さん

19:10 質疑応答、その他の事例紹介など

20:25 休憩

20:30 情報交換 & ディスカッション「これから取り組む政策提言活動について」

20:55 まとめ

21:05 終了 ※21:50~講師を囲んだ懇親会

結 果:田浦氏からの講演では、対立的・協調的な手法を使い分けながら、組織内外とのネットワークを生かし取り組んでいる、省エネラベルキャンペーンや市民協働発電、こどもエコライフチャレンジなど、具体的な事例を知ることができた。

また桃井氏からは、シンクタンクとして科学的な知見や現状分析を根拠にして、国内外の関係者に働きかけながら(アソボカシー)取り組んでいる政策提言の事例紹介等があった。

質疑応答を通じて、政策提言を広げていくためのコツとして、モデルとしての分かりやすさや客観的なデータに依拠した説得力が必要との指摘等があり、ディスカッションでは、リーダー会の現状と、政策提言の手法を整理し、どのような活動が可能か意見交換を行った。



■2014年度事業毎の実施報告②

【 事業 】

①ー2.ビジョンづくりワークショップ

期 日:2015年1月29日(木)18:40~20:50

会 場:セブン&アイホールディングスビル 5階会議室

目 的:ビジョンづくりに向け、リーダー会の現状を共有し、会のトーン&マナーをイメージすると共に、ターゲットを整理する。

参 加:(敬称略)菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、立山、藤浦、林、宮原、橋爪、小野、小島(ドイツ研修通訳)、今永 合計12名

進 行:18:30 開会・オリエンテーション

18:40 会の現状を共有する「リーダー会クイズ」

19:10 会の空気感をイメージする「リーダー会を例えると…!」

20:00 ターゲットを洗い出す「会を取り巻く4つの関係者」

20:30 まとめ・発表

20:50 終了

結 果:初めに会として外部へ発信する機会が増大している現状を紹介し、続いてリーダー会に関する9つのクイズに回答し、答え合わせしながら、会の基本的データを共有した。

その後、会が醸し出している雰囲気をイメージするため、「やわらかいーかたい」「あついーつめたい」の2軸をとって、どの組み合わせが適当か選んでもらったり、会を色でたとえたり、干支の動物でたとえたりした。その結果「やわらかいーあつい」の組み合わせが最も多く(時点はあつくーかたい)、色は青又は緑(次は「黄色」「赤・橙」が同数、干支では2票の“馬”がもっとも多かったものの”猪・犬・兎・龍・鼠・未”がそれぞれ1票であった。

次にリーダー会を取り囲む関係者を「支援者」「競合者」「パートナー」「ターゲット」の4つ分類し、それぞれに当てはまる組織や団体名を出し合った後に、この4者をつなげる形で文章を作成し結果を発表しあった。

ワークショップを実施してみて、改めてリーダー会に対するイメージやターゲットの考え方に違いがあることが明らかになった。



■2014年度事業毎の実施報告③

【 事業 】

②会員からの提案活動サポート制度【新規／年1件】

- * 目 的:ブロック間や同期生等、会員間のネットワークを強化し、会員自らの発案による自主的な活動を促進するため、政策提言や地域支援に関して実施を希望する活動を会員から募集する。
- * 審査基準:応募の中から、「当該会員が連携する意義」「会の目的との整合性」「計画の実現可能性」「活動の地域への波及効果」の主に4つの観点から、幹事が採用する活動を決定する。
- * 応 募:所定の書式(「提案活動サポート制度」申込書)を記入し、期間内に事務局へ提出する。
- * 期 間:【募集期間】2014年12月20日(土)～2015年1月12日(月)18:00まで
【採用決定】2015年1月13日(火) スカイプ幹事会にて ※当日中に、可否を通知
【実施期間】2015年1月14日(水)～2月22日(日)までの間
- * 提 出:期間中に事務局まで、メールで送信。
- * 条 件:1)会の目的である政策提言&地域活動支援に合致するもの
2)ブロックや同期生など、2名以上の複数メンバーが関わる活動であること
3)年度内(2月22日まで)に実施できる活動であること
- * 採用件数:原則1件
- * 応募総数:1件
- * 採 用:「藁科川絵地図販促大作戦
～『藁科川散策絵図』の販売PR強化と次年度計画づくり～」
- * 申請者:今永正文(東海・北信越ブロック会員)
- * パートナー:三枝信子氏、舟津昭宏氏(共に関東ブロック会員)
- * 申請目的:会員間の連携を図ることで「藁科川散策絵図」の販売PRを強化し、来年度の販売方法についてアイデアを出し合って販売計画を作成し、今後の売り上げの増加につなげることを目的とする
- * 実施期日:2015年2月16日(月)～17日(火)
- * 実施場所:藁科川流域(静岡市葵区日向)、静岡市番町NPO活動サポートセンター会議室
- * 実施内容:【1日目】販売状況の共有、販売PR事業の企画立案、営業先訪問、翌日の営業先等のアポイントメント 等
【2日目】販売PR準備と販売候補地の訪問とPR、2015年度販売計画の作成
- * 成 果: *それぞれタイプの異なる8つの店舗等に営業活動を行った。
* 2店舗で新たに委託販売をする約束を取り付けることができた。
* 来年度前期の事業計画を立案した。



■2014年度事業毎の実施報告④

Ⅱ. プロジェクト事業【2件】

- ①「環境先進地に学ぶー環境活動への提言」（略称／海外研修成果発信プロジェクト）…継続／4年目
- ②「環境先進国ドイツのNPOから学ぶ、生物多様性戦略と広報力」（略称／ドイツからの講師招致プロジェクト）…新規

Ⅲ. ネットワーク事業

- ①第8回全国環境ボランティアリーダー会議・総会開催
期 日:2014年4月25日(金)～27日(日)
場 所:静岡県静岡市葵区 藁科川流域
内 容:海外研修報告、会員の活動紹介、絵地図のお披露目、記念シンポジウム、ビジョンづくりWS等
- ②ホームページ・メーリングリスト(ML)運営

※東京湾大感謝祭への出展

→パートナーからの薦めに応じ、絵地図の販促や会の活動をPRすることを目的に、10/25-26に横浜の赤レンガ倉庫にて開催された「東京湾大感謝祭」にブース出展を行った。

- 名 称:東京湾大感謝祭・ブース出展
- 期 日:2014年10月25日(土)8:00～26日(日)17:00
- 場 所:横浜・赤レンガ倉庫
- 対 応:【25日】橋爪慶介氏(関東ブロック会員)
【26日】三枝信子氏(関東ブロック会員)
- サポート:一般財団法人セブンイレブン記念財団
木村尚氏(関東ブロック会員)
- 出展物:会の紹介パネル(2枚)チラシ(100部)藁科川散策絵図(50部)
- 成 果:60代の男性を中心に、2日間で約50名の来訪者に対して、
リーダー会の活動内容などを紹介することができた。
絵地図について2部販売することができた。
- 課 題:ブースの出展物の検討や、基本的な説明事項について
事前の資料等の準備が必要であった
- 支 出:旅費交通費やパネルの印刷製本費、通信運搬費など【合計】17,148円



■2014年度事業毎の実施報告⑤

【 管理運営 】

I. 幹事会及びパートナーシップ会議の開催と運営

【幹事会／年3回】

- * 第1回幹事会及びパートナーシップ会議 2014年3月13日
- * 第2回幹事会 2014年9月5日 ※パートナーシップ会議は実施せず
- * 第3回幹事会及びパートナーシップ会議 2015年1月30日

【スカイプ幹事会】

- * 新たに幹事間の意思疎通を図りながら、運営状況を把握し懸案事項を検討するため、9～翌1月の間、合計6回のスカイプによる会議を実施した。

期日	時間	参加	主な議題
2014年9月30日(火)	19:30～20:30	菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、立山、今永	サポート制度申込書式や進め方の検討 等
" 10月17日(金)	19:30～21:10	菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、今永	東京湾大感謝祭への出展について 等
" 11月14日(金)	20:00～21:30	菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、今永	新規の広報プロジェクトの内容の検討 等
" 12月5日(金)	14:00～16:00	菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、今永	リーダー会議のプログラム内容について 等
" 12月18日(木)	06:00～06:40	菅原、鳥羽、桃井、宮嶋、今永	助成金の概算請求について 等
2015年1月13日(火)	10:00～11:00	菅原、鳥羽、桃井、立山、今永	サポート制度の応募状況と申請内容審査 等

II. 図書販売と在庫管理

- * 発行した絵地図の宣伝、販売、在庫管理を行った

III. 事務・会計

- * 住宅エコポイント環境寄付への対応(申請2回／8・2月 報告1回／3月)
- * 会員の個人データ管理と更新・名簿の作成
- * 新入会員の入会案内送付と受付(11～12月)
- * 月及び年度末の会計処理(毎月／2月)
- * 申請金額のすり合わせ(12月)及び助成申請書の作成と送付(2月)
- * パートナー及び関係者との連絡調整等(通年)

平成26年度 事業&決算報告

■年間活動実施一覧

年月	主な事業内容	その他
2014年3月	第1回「幹事会 & パートナースhip会議」開催(3/13)	HP・SNS更新、ML管理
4月	監査(4/10)@川崎 第8回リーダー会議&総会開催(4/25-27)@静岡 ドイツから学ぶ「環境」の伝え方シンポジウム開催(4/26、4/29)	〃
5月	絵地図販売準備・納品	〃
6月	絵地図販売開始(6/4～)	〃
7月	パートナーとの調整会議(7/1)@四ツ谷	〃
8月	第2回幹事会・政策提言勉強会開催準備	〃 エコポイント定期支払対応
9月	海外PJ「編集会議①」開催(9/4)@大阪 政策提言活動「政策提言勉強会」開催(9/4)@大阪 第2回「幹事会」開催@大阪(9/5)	HP・SNS更新 スカイプ会議(9/30)
10月	東京湾大感謝祭ブース出展(10/25-26)@横浜	〃 第17回海外研修開催 スカイプ会議(10/17)
11月	新入会員対応・案内送付 第9回リーダー会議会場下見(11/20-21)@三条	HP・SNS更新、スカイプ会議(11/14)
12月	パートナーとの来年度の助成申請調整 サポート制度申請募集(～1/12)	HP更新 スカイプ会議(12/5、12/18)
2015年1月	海外PJ「編集会議②」開催(1/29) 勉強会②「ビジョンづくりワークショップ」開催(1/29) 第3回「幹事会 & パートナースhip会議」開催(1/30)	HP更新 スカイプ会議(1/13)
2015年 2月	平成26年度会計の締め、未使用金の払い戻し(2/16) サポート制度申請活動「絵地図販促ミーティング」実施(2/17-18) 第9回「リーダー会議 & 総会」お知らせ送付 & 出席とりまとめ 「事務局運営助成」報告書 & 申請書作成 「海外研修成果発信プロジェクト」実施報告書作成 「リーダー会議開催助成」報告書の提出 & 申請書作成	HP・FB更新 エコポイント定期支払(2/25) スカイプ幹事会(2/7、2/10)

平成26年度 事業&決算報告

■2014年度決算

科 目	金額(単位:円)	備 考
I 収入		
会費	142,000	入会金を第17回研修生より1,000×5名、年会費は38名×3,000円＋追加分
助成金	1,284,400	全国環境ボランティアリーダー会 運営助成
	1,450,000	全国環境ボランティアリーダー会 リーダー会議開催助成
	385,000	環境先進地に学ぶー環境活動への提言(略称/海外研修成果発信PJ)
	769,430	「藁科川散策絵図」製本費分
	590,000	ドイツから学ぶ「環境」の伝え方の実施(略称/ドイツからの講師招致プロジェクト)
寄付金	48,182	住宅エコポイント寄付金(2期分)、環境パートナーシップオフィス寄付金、永塚製作所協賛金
事業収入 リーダー会議参加費	294,500	総勢35名参加(9,000円×29名、6,000円×1名、4,500円×4名、500円×1名)
〃 シンポジウム参加費	176,000	176名×1,000円(東京会場124名、静岡会場52名)
〃 絵地図売上金	618,400	692冊(800円×440冊、900円×6冊、1,000円×246冊)
受け取り利子	339	ゆうちょ銀行利子(329円)及び三井住友銀行利息分(10円)
その他 払い戻し分	340	リーダー会議下見交通費支払超過分
前期繰越金	250,048	2014/2/28現在
収入合計	6,155,639	
II 支出		
事業費		
政策提言活動	49,160	政策提言勉強会開催(21,120円)、会員からの提案活動サポート制度(28,040円)
地域支援活動	1,183,370	海外研修成果発信プロジェクト(385,000円)、ドイツからの講師招致プロジェクト(798,370円)
環境ネットワーク構築活動	2,007,500	第8回全国環境ボランティアリーダー会議開催(1,863,500円)、HP&MLの管理運営(144,000円)
図書販売	1,366,130	製作費、送料及び消費税増税分、在庫スペース借用料、絵地図販売作業人件費、過去製作費
管理運営費	1,292,370	幹事会開催費(1,140,740円)、事務運営費(141,706円)、振込手数料(9,924円)
次期繰越金	257,109	
当期支出合計	6,155,639	2015,2,28現在